

なかやま



日頃より、名香山苑の事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。令和元年度事業報告をお届けします。ご利用者の素敵な表情とともに、各事業の活動の様子をご覧ください。皆様に支えられた一年を感謝したいと思います。

《基本理念》

1. 人と地域を愛します。
すべての人に愛情と感謝の気持ちで接し、住み慣れたこの地域を愛します。
2. 確かな介護を提供します。
専門性の向上を図り、ともに協力し、一人ひとりにあった介護サービスを提供します。
3. 開かれた施設を経営します。
公正・公平なサービスに努め、福祉の拠点となる開かれた施設を経営します。



社会福祉法人 新井颯南福祉会
特別養護老人ホーム 名香山苑
名香山苑 ショートステイ
名香山苑 デイサービスセンター
名香山苑 在宅介護支援センター

〒949-2112
新潟県妙高市大字関川733-20
TEL: 0255-86-5321
FAX: 0255-86-5322
URL: <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>



HP QRコード

「在宅介護支援センター」



終活のすすめ
～元気なうちに古い支度～

在宅介護支援センターでは「自分らしい生活」を目指し援助を行いました。

その中で、九月七日、妙高診療所の松岡先生を講師にお迎えし「在宅におけるターミナルケアについて」～安心して住み慣れた自宅で最期を迎えるために～と題し、実際の症例を交えてご講演頂きました。

当日は八十名の方が真剣な表情で話を聞かれ「看取りについて考えるきっかけとなった」「実際、自宅で看取るとというのは難しい。自分の生まれた所で看取りたいという思いはあるが、介護の方にも協力してもらいたい」などのご感想を頂きました。

「ここ数年、終活（しゅうかつ）という言葉が耳にするようになってきました。人間が自らの死を意識して、人生の最期を迎えるための様々な準備や、そこに向けた人生の総括を意味しているそうです。年度末に行った在宅部門合同のアンケートでは、七十%の方が終活について考えたことがあると回答されています。

そこで、私たちが在宅介護支援センターでも皆様のお役に立てるよう、令和二年度は、終活ライフケアプランナー資格取得を目指し学んでいくことにしています。



寄贈物品・金品

- ・郷戸 頼子 様 ・手塚 昭三 様 ・長澤 健章 様
 - ・連合新潟上越地域協議会頸南支部 様
- ※同意をいただいた方のみ、氏名を掲載しています。内容については省略させていただきました。

多くの皆様より、寄贈品及び金品をいただきました。誠にありがとうございました。

苦情申し立て（意見箱Q&A）

Q.中くらいの大きさのスリッパを買ってください。
A.ご用意させて頂きました。

Q.手洗い場にお湯が出れば、よく手洗いが出来ると思います。
A.4月6日に工事完了しました。

Q.手洗い場を増やしてもらいたい。
A.スペース的になかなか増設が難しい現状です。今後、施設の大規模修繕を計画していますので、今回のご意見を踏まえ検討させて頂きます。

ご意見・ご要望ありがとうございました。今後もサービス向上に努めてまいります。

玄関ホールに意見箱を設置しておりますので、お気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。

ボランティアご紹介

- ・妙高カラオケ民謡サークル 様
- ・SOPストリートダンススクール 様
- ・日赤奉仕団妙高高原分団 様
- ・連同上越頸南支部 様
- ・民謡友系会 様
- ・妙高琴の会 様
- ・須崎 朋子 様



ボランティアの皆様、ありがとうございました。

★記載している写真は、ご本人又はご家族の了承を頂き、新型コロナウイルス流行前に撮影した写真を記載しております。ご厚意に感謝申し上げます。

★インターネットブログにて、名香山苑の日々の様子を公開しております。表紙にQRコードも載せてありますので、ぜひ、ご覧ください。

「ショートステイ」



ショートステイでは、頭や指先を同時に使う活動のひとつとして、作品づくりを行いました。

左の作品は、新井頸南福祉会のマスコット「愛ちゃん」です。作り方は、千切ったお花紙を丸めて五ミリ位の大きさの紙だんごにし、写真を見ながら台紙に貼りました。

「細かな作業でも皆で行うと楽しいね」とたくさんの方から参加していただき、一〜二週間くらいかけて可愛い愛ちゃんが完成しました。

右の写真は折り紙を使った作品です。作り方は、小さな画用紙に梅の花と真ん中に木の枝を貼り付けて完成です。

「自宅でも作ってみよう」と自信満々な笑顔で話される方や出来上がった作品を自宅に持ち帰り、記念として飾られる方もいました。

これからも、機能訓練を兼ねて様々な創作活動を実施していきたいと思っております。



梅の木できあがり～

「デイサービスセンター」



デイサービスでは、機能訓練指導員を二名体制と増員し、個別機能訓練を強化しました。

「家のお風呂に入りたくない」「家の周りを散歩したい」などそれぞれの目標を決め、指導員と一緒に取り組みました。

集団レクリエーションでは運動を主とした内容を多く取り入れ、「デイサービスに来ると元気になるね」との声も多く聞かれました。

左の写真は、機能訓練を兼ねてドライブに出かけた様子です。「外を歩いて綺麗な景色を見ると心も洗われるようね」と訓練を行いながら楽しいひと時を過ごしました。



もう一つの取り組みとして認知症予防にも力を入れました。「歩きながらしりとりを行う」「歌を歌いながら体を動かす」など二つの動作を同時に行うと効果があると言われております。

今後も、職員全員でご利用者一人ひとりの目標実現に向けたより良いサービスを提供していきます。

大洞原へドライブ!



「特別養護老人ホーム」

特別養護老人ホームでは、ひとり一人が安心安全に楽しく過ごしていただけるよう、個々の生活を捉えたケアマネジメントを実践し、自立と尊厳を支えるケアを提供してきました。

ご利用者の日常生活の活性化を目的としたレクリエーションなど余暇活動の充実をはじめ、機能訓練においては、日々の生活動作に合わせた立位訓練や歩行訓練、集団体操などを行ってきました。

また、毎月、外部講師を招き書道クラブを行い、妙高市の作品展に出品したところ、地域の方より、「上手に書くもんだね」と好評でした。

夏には、納涼会やスイカ割り。秋には、敬老会や焼き芋会。冬には、クリスマス会や節分豆まきを行い、季節の行事を楽しんでいただきました。

納涼会では、設立二十周年を記念し、大抽選会や豚汁を振る舞い、約五百名の方々が来苑され、ご利用者の皆様も、楽しいひと時を過ごされました。

年間の軌跡



獅子舞の登場!

買い物ドライブ

機能訓練中!

運動会全員優勝!

100歳おめでとうございます!



動物ふれあい訪問!

日々の生活の中で、おいしく食事を食べながら、誤嚥性肺炎を予防するために、歯科医師と連携し、個々の口腔ケア方法について助言をもらいケアに反映させました。

また、認知症ケアの質を高めるための研修会を実施しました。看取り介護の質の向上、充実を図るため、ご利用者、ご家族の意向に添った介護、医師との連携を図ることで、退所時には「最後まで手厚い介護をしていただき、感謝いたします」などの温かい言葉をいただいております。

地域の方々の訪問では、保育園児の訪問による交流や大正琴などを披露していただきました。

今後もご利用者、ご家族の皆様にご満足していただけるよう、職員一同、サービスの質の向上を目指していきます。